



いなべ市 2023年

国際交流協会だより

Inabecity International Exchange Association



目次

- P2~3... ごあいさつ 特別寄稿「遙かタスマニア」より 特集-1 いなべ・にほんご広場
- P4..... 特集-2 にほんご広場 学習者にインタビュー
- P5..... 特集-3 スタッフの想い
- P6..... ハロウィンパーティー開催 胡さん帰国お別れ会 シンポジウム参加レポート
- P7..... おもな行事予定 開講中の外国語講座
- P8..... 移転のお知らせ 入会のご案内

ごあいさつ

皆さま、こんにちは。

まずは最初に、いなべ市国際交流協会が皆様から賜りました日頃のご支援ご協力に対し厚くお礼を申し上げます。新年度に当たり協会運営について次の通りお伝え致します。



昨年度を省みますと、新型コロナ感染回避に終始し、多くの対面活動を自粛した年度でした。その様な状況下で、にほんご広場は6月より約3年振りに対面学習を復活する事ができ、外国語講座も大過なく通年開催が出来ました。関係者の感染防止努力へお礼申し上げます。尚、外国語講座で感じた事ですが、小学生の英語講座受講に際し大半の受講生のご父兄様がお車で送迎をされており、そのご苦勞を思いますと頭が下がる思いであります。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

次に今年度を展望しますと、新型コロナの位置づけは、5月からインフルエンザと同等扱いと決定され、ウィズコロナを想定した「新しい生活様式の定着」で、日常生活や経済活動の正常化への動きが加速されます。

当協会もこの指針にのっとり感染防止策を取りつつ、本来の交流活動復活の年度にしたいと考えます。具体的には、①タスマニア交流 ②一般市民と小学生対象の外国語講座運営 ③多文化共生時代でのにほんご広場運営 ④外国文化交流会と外国料理交流会などですが、新たな行事も検討して交流の輪を広げたいと考えます。

処で、今回発行の「国際交流協会だより」の特集記事は、外国人対象の日本語学習の場である「にほんご広場」を取り上げました。市内には2千余人の外国人が住まれており、日本語に苦勞されている方も多く、日本語学習のニーズも高く、その中で奮闘されているスタッフや学習者の一端を紹介しました。活動実態ご理解の一助になれば嬉しく存じます。

最後になりましたが、当協会は入居施設の老朽化が顕著となり、今般市当局のご支援を得て長年お世話になりました大安町から員弁町へ移転しました。これを機に役員スタッフ一同は、より一層精進して皆さまと海外を結ぶ「交流の架け橋」を目指す所存です。引続きご支援を宜しくお願い申し上げます。

いなべ市国際交流協会 会長 多湖 信隆

特別寄稿 ～遙かタスマニアより～



渡航制限で友好交流も不自由な中、タスマニアの交流責任者のドナ・クラークさんより訪問交流再開への再開の願いを込めて、特別寄稿を頂きました。訳文を掲載いたします。

親愛なるいなべの皆様へ

昨年度はコロナ禍でいなべの皆さんを迎える機会を逸してしまいました。皆さんが安全で元気でみえることを願っています。ここタスマニアは季節変わりを迎えています。サクランボとラズベリーのシーズンが終わり、ホップが収穫を迎え当地のこの時期は農家が忙しくなります。



グレノーラ地区学校では、11年生と12年生の生徒への農業技術実習を今年から開始しました。このプログラムでは彼らが当地のさまざまな農業の実務経験を行い、小型機械・チェーンソー・トラクター等を使用して様々な農産物の収穫技術と剪定技術を学んでもらいます。昨年迄はこの農業技術習得には遠く離れたホバート市へ下宿せねばなりませんでした。今年から地元で技術習得が可能となり父兄の負担は随分低減されました。

処で、昨年度末に私たちは10年生の卒業祝いを行いました。この卒業祝いは10年生が進路を決めるに当たり、その将来を祝うグレノーラ校長年の伝統行事です。卒業写真の後列左から4番目のカレブ君がいなべを訪問した

時を覚えている方も見えると思います。彼は今、ディーゼル農機の整備士を目指して大型トラックや機械操作に取り組んでいます。未筆になりますが、新年度のこの時期、私は日本の桜の季節を思い浮かべ、いなべで過ごした素晴らしい経験を、懐かしく思い出しています。

すべての人に愛と幸運を祈ります。 遙かタスマニアより
ドナ・クラーク



特集-1 いなべ・にほんご広場

いなべ・にほんご広場では「先生」「生徒」ではなく、「スタッフ」「学習者」と言っています。

スタッフ同士は「ニックネーム」で呼び合います。広場では、国籍・年齢・性別・職業・役職など関係なく、「なかま」として同じ時間を過ごします。日本語や日本の文化などについて学習することはもちろんですが、学習者の「やりたいこと」をなるべく叶えられるよう、4つのクラスを設けて活動しています。

新型コロナウイルス感染症が蔓延したことで、2020年3月～2022年5月末まで対面式での活動を中止せざるを得ませんでした。その間zoomを使ったオンラインでの交流活動を実施しておりました。(現在も継続中)

2022年6月より、対面式の活動も再開(感染予防対策を遂行し、完全予約制10名にて実施)いたしました。

2022年 学習のようす



ZOOMでの交流



コロナ禍の中、学習者やスタッフのフォローのため始めたzoomでの交流。初めての活動でしたがzoomに詳しいスタッフのおかげで実現することが出来ました。

コロナ禍以前の行事など



▲にほんごで話そう!
(スピーチ大会)



いなべを楽しもう!
(バスで行く校外学習)

こんなうれしいことも!



zoomで交流していたインドネシアの方たちが実習生として来日し、訪ねて来てくれました!!

特集-2 にほんご広場 学習者にインタビュー



ルンナパーさん
(タイ)

- 日本滞在年数は？
3年
- 好きなものは？
寿司、刺身、うどん
- ビックリしたことは？
とても美しいし、旅行にも行きやすい
- 将来の夢は？
日本中を旅行したい
- にほんご広場は？
フレンドリーな学習環境が気に入っています



アキラさん
(スリランカ)

- 日本滞在年数は？
2年
- 好きなものは？
日本語の言葉
- ビックリしたことは？
とてもきれいな国であること
- 将来の夢は？
日本で車の塗装の仕事を続けていきたい
- にほんご広場は？
日本語を学ぶのにとっても助かっています



ホアンさん
(ベトナム)

- 日本滞在年数は？
2年
- 好きなものは？
刺身、うどん
- ビックリしたことは？
景色が素晴らしいこと
- 将来の夢は？
日本語をもっと勉強してベトナム料理の店を開きたい
- にほんご広場は？
スタッフは親切でとても熱心です



エリキさん
(ブラジル)

- 日本滞在年数は？
3年
- 好きなものは？
寿司、バーベキュー
- ビックリしたことは？
いなべはとてもきれい
- 将来の夢は？
日本語がもっと上手になりたい
- にほんご広場は？
スタッフは丁寧に教えてくれます



ダンさん
(ベトナム)

- 日本滞在年数は？
10年
- 好きなものは？
寿司、買物(日本製品)
- ビックリしたことは？
道路にゴミがなくてきれいだった
- 将来の夢は？
北海道や沖縄に旅行に行きたい
- にほんご広場は？
スタッフがとても親切でわかりやすい



ファウズさん
(スリランカ)

- 日本滞在年数は？
4年
- 好きなものは？
日本やキッチンとした社会習慣や生活習慣、日本の車
- ビックリしたことは？
たくさん挨拶すること
- 将来の夢は？
車関係の仕事をしていきたい
- にほんご広場は？
日本語を学ぶのにとっても助かります



タインさん
(ベトナム)

- 日本滞在年数は？
3年
- 好きなものは？
料理、読書、玄米、果物
- ビックリしたことは？
たくさんのコンビニ、マナーが良い、ゴミの分別、仕事に真剣
- 将来の夢は？
家族を連れて日本を旅行したい、日本でベトナム野菜農園をしたい
- にほんご広場は？
私たちが助けてくれて感謝しています



カンさんファミリー
(ベトナム)

- 日本滞在年数は？
8年
- 好きなものは？
食べること、特に焼肉が好き
- ビックリしたことは？
道路がとてもきれいだと思います
- 将来の夢は？
日本語の先生になりたい
- にほんご広場は？
もっと広場に参加して思ったことがすぐに言えるように会話が上手になりたいです

特集-3 スタッフの想い



渡辺 隆 (ナベさん)

昨年6月より3年ぶりに「にほんご広場」を再開しました。コロナ禍で長い間広場の活動をやむなく休んでいたのですが、経済・社会活動も以前のように活発になってきたこともあり、スタッフの皆さんのご意見を聞いたうえで規模の縮小そして感染対策を徹底して再開いたしました。毎週広場に来る外国人は皆とても熱心に日本語を学ぼうとしていました。なかなか職場等で日本語を話す機会がないとのことで我々スタッフと接することがとても嬉しいみたいです。たとえ聞いたことの半分も理解できなくても又ほんの少ししか話せなくても彼らにとってはとても有意義な時間だったみたいです。そして帰り際に「ありがとうございました」「来週も来ます！」と笑顔で帰っていきます。そんな彼らを見送る時は“再開して良かった”と思える瞬間でした。今年もコロナ禍はまだまだ続くと思いますが、無理をしないで少しずつ「広場の輪」を広げていきたいと思っています。日本語を学び、そして日本文化にも触れてもらい日本のことをもっともっと好きになっていただきたいです。



中村真弓 (マユミさん)

いなべにもたくさんおられる外国籍の人たち。子どもは学校で日本語を学べるけれど、大人にそういう場所はなく、そんな親さん方にも学べるところをと「にほんご広場」が立ち上がって10数年。コロナの関係で2年ほど会場での教室は休止を余儀なくされ、2022年6月から従来とは規模を縮小して再開しました。中には遠い所から相乗りの車でみえる方もあり、みなさんの学習意欲の高さに、いつも刺激と元気をいただいていた。集まってくださる方々の日本語力アップにどれだけ貢献できたか、はなはだ心許ない限りですが、少なくともそこに行けば日本語が聞ける、見られる、話せる、そんな場の存在はなくてはならないものと考えます。コロナが収束し、学習者、スタッフ共々、また賑やかに学びあえる日が一日も早く来ることを願っています。



梅山かおり (カオリさん)

できる限りのコロナ対策をしての再出発。でも、高齢の私にとっては不安がいっぱい。始まってみると、日本語を学びたい学習者さんの前向きな姿勢に、私の不安もどこへやら。テキストを中心に、国のこと、食べ物のこと、趣味のこと、等々。もちろん「日本語」で会話。楽しい時間がもて、若返らせてもらいました。学習者さんを含めみんなの協力で、12月まで無事に終わられたことは、なにより嬉しいことでした。



中村五十六 (イソロクさん)

こんにちは。私は「にほんご広場」の立ち上げ時からスタッフとして参加し、もう十数年になります。外国人の方が法律や習慣・マナー・ルール等を、日本語を学ぶことや、スタッフの方とふれあうことで理解してもらい、充実した日本生活を送ってもらえたらと思い取り組んできました。年々学習者が増えてきましたがコロナ禍で活動が休止し、皆とても残念に思っています。早く正常に活動が再開され、スタッフや学習者の皆さんと再び顔を合わせられることが出来たらいいですね。



後藤晃一 (トムさん)

みなさん、こんにちは。世間ではインバウンド需要が叫ばれる中、私はこれから自分に何ができるのか、どうしたいのか自問し、その答えは世の中に貢献できる人材になれば、と思いました。日本語に困っている方々の一助になれば、と「にほんご広場」に参加する事にしました。学習者さんの日本語に対する真剣な思いや眼差しを感じて、自分に出来る事を全て伝えようと思い、今に至っています。また、「にほんご広場」で出会ったスタッフの方々は志が素晴らしい方ばかりで、毎回心地良い時間を過ごさせて頂いております。コロナ禍で更に自分に何が出来るのか、想いの軸をIからYOUに。日本語を習得しようとしている方々に貢献できるよう頑張りたいと思っています。



瀬古峰子 (みねさん)

広場では庶務や広報、受付などを担当しています。いなべ市や近隣の市町でも、本当にたくさんの方々が「日本語を学習したい！」と思っているんだなぁ…と感じています。日本語がわかるようになれば不安も少なくなるだろうし、そこから「楽しさ」も生まれてくると思います。せっかく日本に、そしていなべ市にご縁があって来てくれたんだもの、「ココに暮らして良かったなぁ！」と感じてもらいたい。私たちひとりひとりに出来ることは本当にちっぽけなことかもしれませんが、同じ思いの人たちが集まれば、いろんなことが出来ていく。いろんなアイデアも生まれてくる。そんなことが楽しくて嬉しくて気が付けばもう10年以上活動に参加しています。楽しくなければ「広場」じゃない！をモットーに、これからも楽しんで活動していきます。

ハロウィンパーティー開催



語学講座の英語子どもクラスでは、毎年恒例のHalloween partyを開催しました。子どもたちは、毎年この日を楽しみにしています。

ハロウィンは秋の収穫をお祝いし、先祖の霊をお迎えするとともに悪霊を追い払うヨーロッパのお祭りです。フルニー先生から起源や由来について教えていただき、その後はハロウィンについてのクイズやゲームなどで楽しみました。ハロウィンと言えば仮装をした子どもたちが町を練り歩き「トリック オア トリート」(お菓子をくれなきゃいたずらするぞ!!) と玄関先で唱えてお菓子をねだる様子が名物です。

それに習い、「トリック オア トリート!!」と大きな声で唱えお菓子をもらおうと、子どもたちは元気いっぱいの笑顔で帰っていきました。



中国濮陽市 胡さん帰国お別れ会

中国河南省濮陽市の胡 偉利さんが、中華人民共和国駐大阪総領事館での任務を終え、帰国されることになりました。

胡さんは中国の子どもたちにも日本の良さを知ってほしいという思いで、2006年からいなべ市と濮陽市の交流のかけ橋となり、中国河南省濮陽市中学生友好交流団を現在までに6回100人余りの中学生を派遣してくださいました。

胡さん自身も日本という国をとっても愛されています。特に、いなべ市には特別な思いがあり「いなべ市という名前を聞くと心が和みます。」「自然も人も豊かないなべ市は第二の故郷だと思っています。」「コロナ禍終息後にはたくさんの派遣生がホストファミリーをするのに待っていますので、ぜひ中国にも来てほしいです。」と話してくださいました。コロナ禍で現在の交流は難しいですが、この出会いが未来に繋がることを願い、今後も交流を続けていきたいです。



シンポジウム参加レポート ～誰一人取り残さない三重の多文化共生に向けて～

令和4年11月25日(金)津市の三重県人権センターにおいて、公益財団法人三重県国際交流財団の主催によりシンポジウム「誰一人取り残さない三重の多文化共生に向けて」が開催され当協会も参加しました。外国人住民と日本人住民が互いに認め合い、共に地域社会を築き三重の多文化共生を進めていくためには、さまざまな課題を再認識し、行政、民間団体、企業、学校や地域住民などが、多文化共生実現に連携して取り組んでいく共通基盤の形成に繋がって行くことが大切です。

三重県には、ブラジル、ベトナム、フィリピンなど5万3千人以上(R4.1月現在)の外国人が暮らしています。この数字は全国第4位となり、外国人住民の多年齢化により課題は子育て、教育、医療、防災、高齢者福祉など、前世代にわたりますます複雑化し大きくなっています。なかでも、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校で日本語指導が必要な児童生徒数は2,657人(R3.5月現在)にのぼり、日本語習得や学力定着などが大きな課題となっています。また、多国籍化に伴い多言語による情報提供が求められるものの、十分には対応できないという現実があります。

いなべ市にも2,162人(R5.2月現在)の外国籍の方が住んでみえます。こういった取り組みの情報提供をしていき、安心して共に暮らせる町づくりが必要だと改めて感じました。



2023年度のおもな行事予定

●タスマニア州グレノーラ校 中学生交流団派遣

(市内中学生 2・3年生対象)

●にほんご広場

毎週土曜日 19:30～21:00
北勢さくらホール2階
ボランティアスタッフ募集中

●学校・保育所などへの 国際交流活動 外国人講師の派遣

(講師の依頼は3か月前までに
ご連絡ください)

●外国人講師による 外国語講座(英・中・韓)

(授業見学・体験入講歓迎)

●世界の料理教室

参加費…会員/200円
一般/500円

●日本の文化体験

お茶やお花など

開講中の外国語講座

全クラス外国人講師が担当しています。
和気あいあいと学んでいます。あなたも一緒に始めませんか！

随時募集中!!

韓国語クラス(一般)

曜日 毎週金曜日
時間 19:00～20:00 / 20:00～21:00
受講料 半年分前払い27,000円(月額4,500円)
年会費 2,000円

中国語クラス(一般)

曜日 毎週水曜日
時間 18:30～19:30 / 19:40～20:40
受講料 半年分前払い27,000円(月額4,500円)
年会費 2,000円

英語 小学生クラス

曜日 毎週土曜日
時間 9:10～10:00 低学年新規クラス
10:15～11:05 小学生クラス①
11:20～12:10 小学生クラス②
13:10～14:00 小学生クラス③

曜日 毎週日曜日
時間 10:10～11:00 高学年新規クラス

受講料 半年分前払い18,000円(月額3,000円)
年会費 2,000円

英語クラス(一般)

曜日 毎週日曜日
時間 9:00～10:00 (上級クラス)

曜日 毎週月曜日
時間 19:00～20:00 (初級クラス)

曜日 毎週木曜日
時間 8:00～9:00 (入門クラス)
19:00～20:00 (中級クラス)

受講料 半年分前払い27,000円(月額4,500円)
年会費 2,000円

待合室を設置しました!!

- 小学生の英語講座では、多くのご父兄様が子どもさんをお車で送迎してくださっています。講座終了時間までご利用可能な待合室が教室の隣室にあります。どうぞお気軽にご利用ください。

お申込みに際して

- 中途入会も受け付けますのでお気軽に事務局へご相談ください。
毎週、月・水・金 9:00～17:00に常駐しています。
- 受講生は国際交流協会会員として年会費2,000円を別途いただきます。
- テキストは協会準備いたします。(別途実費)
- 途中で退会される場合は返金できません。
- 体験レッスンや見学をご希望の方は、事務局へお気軽にお申し付けください。



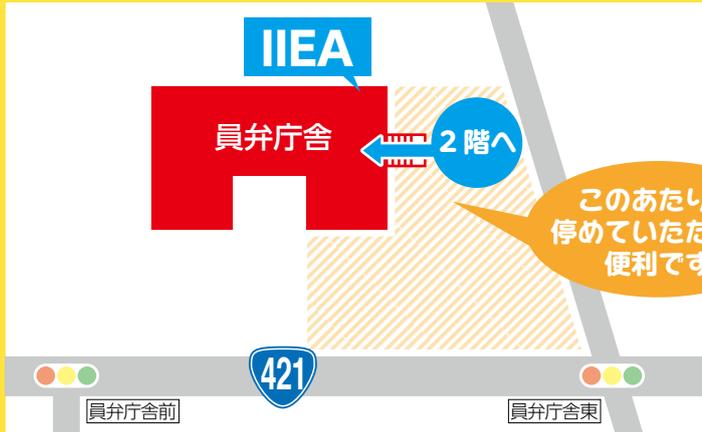
いなべ市国際交流協会

移転しました!!

いなべ市員弁町笠田新田111番地 員弁庁舎東館2階
スタッフ常駐日時：月・水・金 9:00~17:00
Tel/Fax 0594-74-4800
E-mail:info@inabeshi-kokusai.com
URL:http://www.inabeshi-kokusai.com



お問い合わせ等ございましたら、
お気軽にお電話ください。



* 庁舎東側の駐車場をご利用ください。
東側外の専用階段から2階へ
お上がりください。

このあたりに
停めていただくと
便利です



ホームページ
こちらから



Facebook
こちらから



いいね!して
くださいね

入会のご案内

いなべ市国際交流協会では、本会に協力・支援をしていただける方、また一緒に活動していただける方を募集しています。ぜひご入会ください。

- 年会費 …… 個人 / 1口 2,000円 法人 / 1口 10,000円

法人会員 (敬称略) 個人・法人会員入会募集中!!

共栄堂印刷株式会社 北勢町阿下喜2671-1 TEL 0594-72-2128	株式会社 中村組 四日市市あかつき台1-192 TEL 059-337-2221
(有)藤原中村モータース 藤原町東禅寺929-1 TEL 0594-46-2458	観清堂 大安町平塚82-1 TEL 0594-78-0272
水廣製機株式会社 員弁町坂東新田92-2 TEL 0594-74-2531	ジールケア株式会社 員弁町松ノ木1990-1 TEL 0594-74-2050
株式会社 文栄堂 北勢町阿下喜2073-3 TEL 0594-72-2440	三岐鉄道株式会社 四日市市富田3-22-83 TEL 059-364-2141

国際交流協会の活動内容やご質問等は下記の方にお気軽にお尋ねください。

伊藤智子 川島 修 後藤友則 小林 馨 多湖信隆 出口源衛 出口義明
 中村 昇 服部誠子 日沖正信 水谷絵美 若松芳弘 渡辺 隆 (五十音順)